

気象災害に脆弱な人口密集地域のための数値天気予報と防災情報提供システムのプロジェクト

# 豪雨や洪水を予測 人々を災害から守れ!!

## アルゼンチン × 日本 国際共同シンポジウム

地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS)

「気象災害に脆弱な人口密集地域のための数値天気予報と防災情報提供システムのプロジェクト」では、スーパーコンピュータ「京」「富岳」で培った最先端のシミュレーション技術やデータサイエンスを駆使して、豪雨・都市型洪水の防災のためのトータルパッケージを開発し、アルゼンチンの大都市域ブエノスアイレス及びコルドバで社会実装を行います。

本シンポジウムでは、当プロジェクトの成果と情報の発信を行い、日本の科学技術外交政策の一端を広く紹介します。

日時 2023 9.4 (月) **参加無料**

13:30~15:30 (受付 13:00)

会場 一橋講堂 中会議場

東京都千代田区一ツ橋2-1-2  
学術総合センター2F

言語 日本語・スペイン語 (同時通訳)

## PROGRAM

13:00 - 13:30

受付

13:30 - 13:35

開会の挨拶

吉田 稔(理化学研究所開拓研究本部長)

13:35 - 14:00

来賓ご挨拶

- 在日アルゼンチン大使館
- 気象庁
- 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター(ICARM)
- 国際協力機構(JICA)
- 科学技術振興機構(JST)

14:00 - 14:20

プロジェクト概要説明

三好 建正 (理化学研究所)

14:20 - 14:40

アルゼンチン気象局の取り組み

セステ・サウロ (アルゼンチン気象局)

14:40 - 14:55

アルゼンチンでの防災情報伝達の取り組み

ダニエラ・ダメン (アルゼンチン気象局)

14:55 - 15:10

アルゼンチン滞在報告と研究紹介

雨宮 新 (理化学研究所)

15:10 - 15:25

日本滞在報告と研究紹介

セバスチャン・ロペス (アルゼンチンIDIT)

15:25 - 15:30

閉会の挨拶

三好 建正 (理化学研究所)



三好 建正

理化学研究所  
主任研究員



セステ・サウロ

アルゼンチン国立気象局 長官  
(世界気象機関 次期事務局長)

参加申込はこちら  
(締切:8/28)



当シンポジウムは事前申込制です。  
申込多数の場合、締切を早めることもあります



本プロジェクトは、JST及びJICAによる地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS)のもとで実施されています。



主催：理化学研究所  
共催：大阪大学  
土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター(ICARM)